



様式13-1

# 請 願 書

(請願名) 米沢市立病院精神科の存続を求める請願

紹介議員

米沢市議会議員 高橋 英夫

〆 ” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_  
” \_\_\_\_\_

請願者住所 東置賜郡川西町大字堀金920

氏 名 米沢市立病院精神科の存続を求める会

代 表 黒澤 巖



電 話 0238(42)6890

平成28年2月 日

米沢市議会議長 殿

## 様式13-2

(請願の要旨又は理由)

昨年末、米沢市立病院精神科が来年度より閉鎖され、1500名を超える入院・通院中の患者についても他病院への転院をすすめるとの報道がなされました。

高齢化社会の進展による認知症の増加、また社会情勢の急激な変化によりストレスやメンタルヘルスの問題を抱える人々が増え、精神科を受診する人は年々増加しています。

また精神科医療は現在、精神疾患のみならず介護保険にかかわる様々な認定、障害を持つ方々の精神的ケア、子どもたちの発達障害にかかわる診断など、介護・福祉・教育の様々な分野にかかわる必要不可欠のものとなっています。

現在入院・通院している方々の他市町の病院への転院等は、本人やご家族に多大な負担を強いるものとなります。また今後、精神科医療へのニーズがますます高まることが予想されますが、近隣に公的な医療機関がなくなることで、医療を受けることを躊躇する方々が増えれば、地域社会の大きな問題ともなります。

加えて、米沢市まちづくり総合計画で掲げる「人口定住の促進」との関連で見れば、地域の医療水準が高くその機能が充実しているかどうかは、米沢市に移住しようとする人にとっては極めて重要な選択基準となりますから、市立病院のあり方の問題は今後のまちづくりにおける最重要課題と言っても過言ではありません。

以上のことか以下の2点について請願いたします。

### 【請願事項】

- 1 米沢市立病院精神科を閉鎖せず、存続させてください。
- 2 新市立病院建設計画でも精神科を除外せず、一層の充実をはかってください。